

編集後記

今年は本研究所にとって一時期を劃する年であった。懸案だった大学院教育学研究科が、本研究所を母体としてこの四月に発足したのである。認可をうけた専攻学科は計画の中の一部にすぎなかったが、私共は、時間をかけて、当初の目的を完うすべく、今後も努力精進をつづけたいと思う。直接間接に御指導下さった多くの方々の御好意を感謝すると共に、一層の御援助、御叱正をお願いしたい。私共は、日本の将来は教育の如何にかかっていると思っている。そして私共なりにこの大切な問題にお役に立てばと心から考えている。ささやかながら、私共の日頃の研究の一部をここにまとめた。厳正な御批判をお願いする。(小島、関屋、長、秋田)

「ICU教育研究」第四号

昭和三十三年十二月二十日 印刷

昭和三十三年十二月二十五日 発行

編集兼
発行者

国際基督教大学教育研究所

三鷹市大沢一五〇〇
電話 武蔵野 三七九一番

代表者 日 高 第 四 郎

東京都豊島区高田南町三ノ七五五

印刷者 東亜印刷株式会社